

デジタルヘルスケア拠点セミナー

「成功する資金調達～資金を確保し、ビジネスを成長させる方法～」を開催します

中小・スタートアップ企業が事業を拡大・継続させるために資金調達は重要です。優れたソリューションを有していても資金調達の手段、提案先や提案方法が適切でないことが、開発や事業の停滞に繋がりがねません。

そこで、本セミナーでは、スタートアップ企業の①様々な資金調達手段のメリットデメリット、②出資者等への提案の際のノウハウを中心に、スタートアップへの投資・支援を行っている株式会社 INDEE Japan 代表取締役の津嶋 辰郎 様をお招きして、ご講演いただきます。資金調達にお困りの方、資金調達を計画している方のご参加をお待ちしております。

セミナープログラム

日時	令和5年8月23日(水) 13時30分～16時00分
開催方法	オンライン(Zoom ウェビナー)※定員 300名
主催	横浜市経済局 公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団
プログラム	①13時30分～13時40分 横浜市経済局 「デジタルヘルスケア拠点紹介」 ②13時45分～15時45分 講演 「成功する資金調達～資金を確保し、ビジネスを成長させる方法～」
講師紹介	<small>インディー ジャパン</small> 株式会社INDEE Japan 代表取締役 マネージングディレクター <small>つしま たつろう</small> 津嶋 辰郎様 【経歴】 大学では鳥人間コンテストのチームを設立し2度の優勝を先導。レーシングカーコンストラクターにおいて空力デザイナーとしてシリーズチャンピオンを獲得後、半導体製造装置ベンチャーのスタートアップメンバーとして事業立ち上げを先導。 INDEE Japan設立後は、様々な大企業発の新事業創出と共にシードアクセラレーター-ZENTECH DOJOを立ち上げ、研究開発型のスタートアップを支援すると共に複数社の支援先の取締役も務める。 現在も経産省、内閣府を始めとするディープテック分野の技術委員および事業化メンターを担当。複数の大学において起業家プログラムも手がけている。



○申込方法(事前申込制):以下のフォームからお申込みください。

※当日までお申込みいただけます。

<https://dh2023-2.peatix.com>

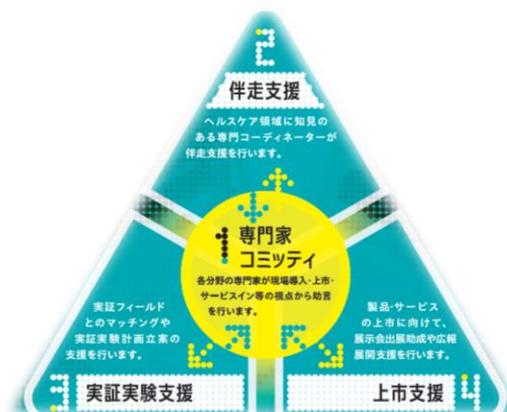


参加費
無料

デジタルヘルスケアサポート拠点とは…



デジタルヘルスケア分野での新技術・新製品の開発を支援する拠点を令和3年4月1日に開設しました。この拠点では、IoT 分野の「IoT-TOPI 横浜」と健康・医療分野の「LIP.横浜」の2つのプラットフォームのネットワークを活用して、横浜企業経営支援財団、木原記念横浜生命科学振興財団及び横浜市が、スタートアップや中小企業の製品化に向けた支援や新たなビジネス創出の支援を行います。



デジタルヘルスケアサポート拠点
サポートメニュー

■場所

横浜市中区尾上町 1-6 ICON 関内 YOXO BOX OFFICE08

■運営

横浜市経済局、(公財)木原記念横浜生命科学振興財団、(公財)横浜企業経営支援財団

■利用対象者

デジタルヘルスケア分野に関連する新技術や新製品の開発を目指すスタートアップ、中小企業、大学・研究機関など

■利用方法

利用は無料です。お問合せ先にメールにて事前に予約してください。

■お問合せ先

デジタルヘルスケアサポート拠点事務局

support@healthcare.yokohama

お問合せ先

(デジタルヘルスケアサポート拠点に関すること)

経済局産業連携推進課長 岩船 広 TEL:045-671-2574

(本セミナーに関すること)

公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団事務局長 広瀬 貴生 TEL:045-502-4810

※本件は、横浜市政記者会、横浜ラジオ・テレビ記者会及び横浜経済記者クラブに同時発表しています。